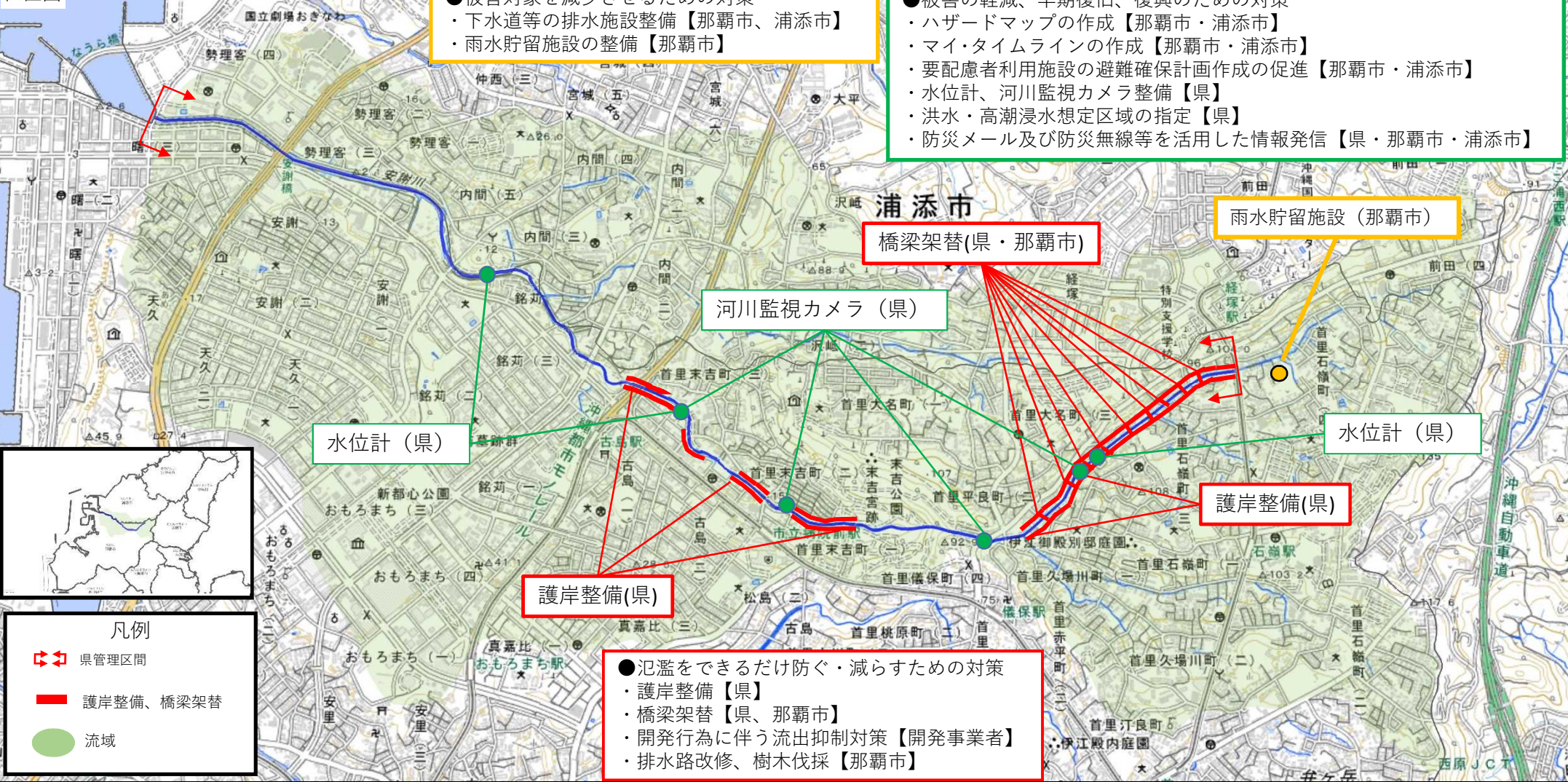


安謝川水系流域治水プロジェクト

○2級河川安謝川は、中流部～上流部の未整備区間において、現況河川が狭小であることから、度々床上・床下浸水の被害（近年：平成10年、11年、12年）が発生しているため、整備区間の計画洪水規模の出水に対する河川整備や避難のためのソフト対策等に取り組み、流域における浸水被害の軽減を図る。

位置図



※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。

安謝川では、上下流の流域全体を俯瞰し、県、市、住民や民間企業等が一体となって、以下により「流域治水」を推進する。

【短期・中期】 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策では、護岸整備や橋梁架替等の河川改修を集中的に実施。
被害の軽減、早期復旧、復興のための対策では、マイタイムラインの作成等、要配慮者利用施設の避難確保計画の策定や避難訓練を促進するほか、水位計、河川監視カメラ整備による防災体制の強化を図る。

【中長期】 河川改修後の河道状況を把握し堆積土砂除去を行うなど、各施設において適切な維持管理を実施。
被害の軽減、早期復旧、復興のための対策では毎年フォローアップを実施し、防災体制の改善・強化に繋げていく。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期（概ね5年間）	中期（概ね10～15年間）	中長期（概ね20～30年間）
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	・護岸整備、橋梁架替	県、那覇市			
	・開発行為に伴う流出抑制対策	開発事業者			
	・排水路改修、樹木伐採	那覇市			
被害対象を減少させるための対策	・下水道等の排水施設整備	那覇市、浦添市			
	・雨水貯留施設の整備	那覇市			
被害の軽減、早期復旧、復興のための対策	・水位計、河川監視カメラ整備 ・洪水・高潮浸水想定区域の指定	県			
	・ハザードマップの作成 ・マイ・タイムラインの作成等 ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進	那覇市、浦添市			
	・防災メール及び防災無線等を活用した情報発信	県、那覇市、浦添市			

安謝川水系流域治水プロジェクト

浸水被害軽減・逃げ遅れゼロ

【凡例】

- 破線：事業中、取組中
- 実線：維持管理、フォローアップ等